


茨城県内の景況天気図は「曇り」

筑波銀行(頭取:木村 興三、本店:茨城県土浦市)は、茨城県内企業経営動向調査(調査基準月 平成23年12月)を実施し、調査結果を取り纏めましたので公表します。

1. 景況天気図は引き続き「曇り」、景況天気図平均値は2ポイントの改善

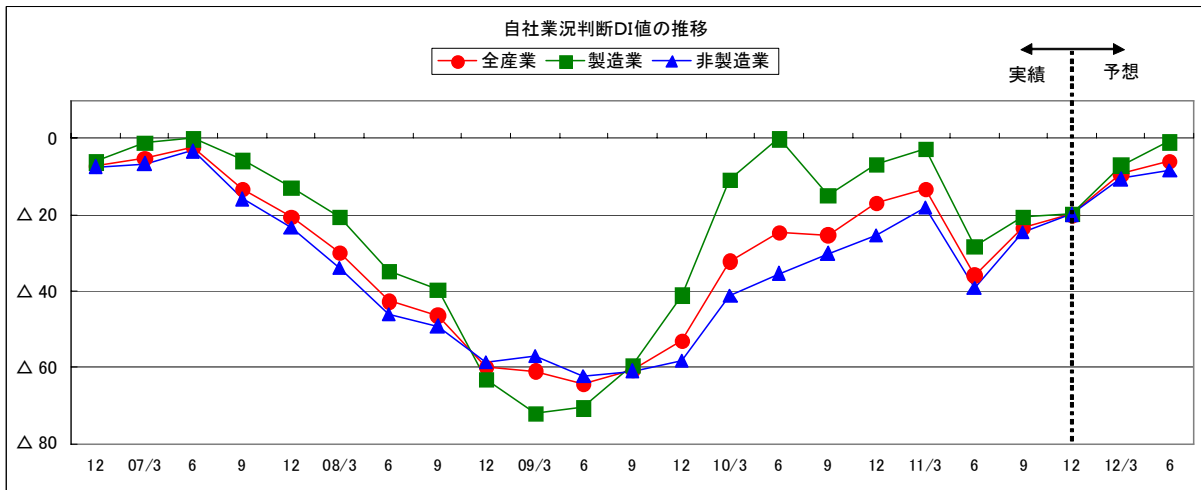
| | 前回調査実績 2011/7~9 | 今回調査実績 2011/10~12 | 前回調査との比較 |
|------|--|--|----------|
| 全産業 | △ 16  | △ 14  | 2 |
| 製造業 | △ 17  | △ 10  | 7 |
| 非製造業 | △ 16  | △ 16  | 0 |

※景況天気図平均値は「売上・生産DI値」・「経常利益DI値」・「資金繰りDI値」の平均値です。

景況天気図(売上・生産 DI、経常利益 DI、資金繰り DI の平均値で表した茨城県内企業の全産業の景況感)は、全産業で前回調査(2011年7~9月)と同じ「曇り」となり、景況天気図平均値は△14で前回調査実績より2ポイント改善した。製造業は、前回調査と同じ「曇り」となり、平均値は△10で前回調査実績より7ポイント改善した。非製造業は、前回調査と同じ「曇り」となり、平均値は△16で前回調査実績と同じとなった。

2. 自社業況判断は「悪化」超幅が縮小

自社業況判断DIは、全産業で△19.9となり前回調査実績に比べ3.3ポイント「悪化」超幅が縮小した。製造業は△19.7となり0.8ポイント「悪化」超幅が縮小し、非製造業は△19.9となり同4.6ポイント「悪化」超幅が縮小した。



3. 設備投資実施した企業の割合全産業は、26.6%と前回調査実績に比べ1.7ポイント増加

設備投資実施した企業の割合全産業は、26.6%と前回調査実績に比べ1.7ポイント増加した。製造業は33.8%で同1.7ポイント増加し、非製造業は23.4%で同1.6ポイント増加した。

(単位:%)

| | 実施企業割合 (合計) | 1千万円以上の設備投資割合 | 1千万円未満の設備投資割合 |
|------|-------------|---------------|---------------|
| 全産業 | 26.6 | 10.9 | 15.7 |
| 製造業 | 33.8 | 12.5 | 21.3 |
| 非製造業 | 23.4 | 10.2 | 13.2 |

4. 経営上の問題点

DI調査と同時に調査先企業の経営上の問題について調査した。

問題点の上位3位は、以下のとおりとなった。

(1) 全産業では、「売上・生産の停滞減少」、「原材料・仕入高」、「人件費等経費増加」

(2) 製造業では、「売上・生産の停滞減少」、「原材料・仕入高」、「製品・商品安」

(3) 非製造業では、「売上・生産の停滞減少」、「原材料・仕入高」、「人件費等経費増加」

なお、「その他の経営上の問題」として、「原子力発電所事故による風評被害」、「タイの大水害の影響による受注減少」、「産業の空洞化によるビジネスチャンス規模の縮小」等の回答があった。

5. 調査の概要

(1) DI値の算出方法

前年同期に比較して「好転」・「増加」・「上昇」した(もしくはする見通し)と回答した企業の割合から、「悪化」・「減少」・「低下」した(もしくはする見通し)と回答した企業の割合を差し引いて算出する。

(2) 調査実施時点：2011年12月

(3) 調査対象期間：2011年10～12月実績、2012年1～3月・2012年4～6月見通し

(4) 調査の方法：郵送による記名式アンケート

(5) 調査対象：弊行取引先茨城県内企業1,058先

(6) 回答企業数：440先

報道機関のお問合せ先

筑波銀行 総合企画部調査広報室 田村 内線3730
TEL 029-859-8111